

文化財 史跡



八劔社拝殿

幕末の文久3(1863)年に再築されたもので、明治35年に修理を受けていますが当初の部材を比較的好く残しています。彫刻は妻側に竜と唐獅子、桁側に狩獵図や騎旅図など何かの古事・物語の状景が展開されています。



小口城址公園

小口城の歴史的な移り変わりや出土品などを紹介する「展示棟」、小口城からの眺望を再現する「物見櫓」、歴史的情緒あふれる「門・塀・橋」が皆さんを戦国時代へと誘います。



仁所野遺跡

白山神社境内を中心に弥生時代から古墳時代の墳墓群があり、昭和35年6月8日に大口町指定文化財第1号となりました。



鑄鉄地藏菩薩立像 (汗かき地藏)

長松寺のご本尊で県の指定文化財です。世の中に異変がある時や、信者が災難にあった時には必ず多くの汗をかきといわれています。



徳林寺山門・中門

山門は、犬山城の第一黒門を明治9年に移築したものです。山門の奥に見える中門は文明7(1475)年、小口城主織田広近によって建立されたと伝えられています。

松江市・大口市姉妹都市提携

平成27年8月29日、松江城と城下町を整備し、「松江開府の祖」と称される堀尾吉晴公の生誕地が大口市という縁で、姉妹都市提携が結ばれました。400有余年にわたる堀尾吉晴公とのお縁を受け継ぎ、両市町の行政間における情報交換や施策交流、民間交流の更なる拡大を進めています。



国宝松江城マラソン 2019

第2回国宝松江城マラソンに大口市派遣ランナー5名が参加しました。



ふれあいまつり

松江市から「まつえ若武者隊」が来町し、大口元気戦隊ダッシュマンとのコラボ舞台を披露しました。



松江だんだん夏踊り

大口市から踊りチームが出かけ、松江市の皆さんと一緒に「oh! やろ舞い! 大口!」を踊りました。



堀尾氏邸宅跡

堀尾吉晴公をはじめとした堀尾氏累代の邸宅跡。堀尾氏は織田信長、豊臣秀吉、徳川家康の三英傑に仕え、出雲・隠岐両国 24 万石を領したといわれています。



堀尾跡公園

堀尾金助とその母の「裁断橋物語」をテーマに、子を想う母の心を後世に伝える歴史公園です。
※金助は堀尾吉晴公の長男といわれています。